

全国学力・学習状況調査より

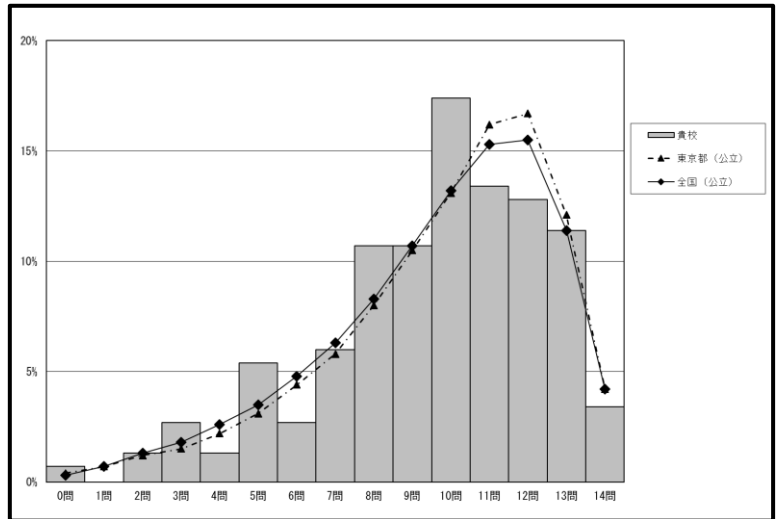
4月19日に実施された全国学力・学習状況調査結果の概要をお知らせいたします。この調査の目標は、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る」「学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる」「そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する」ことです。そのため、本校でも調査結果から考察を行い、今後の改善策を講じています。

国語

【平均正答率と中央値】

	本校	東京都	全国
平均正答率	68%	70%	69.0%
中央値	10.0	10.0	10.0

本校の平均正答率は68%で、東京都の平均正答率より2ポイント下回り、全国とはほぼ同じでした。正答数分布グラフから、正答数が11問、12問、14問（満点）だった割合が東京都、全国と比べて下回っているかほぼ同じでしたが、2問以下だった生徒の割合は東京都、全国と比較して同じが低い値となっていました。



【観点別平均正答率】

	本校	東京都	全国
知識・技能	67.7%	69.8%	69.0%
思考・判断・表現	63.1%	63.8%	62.3%

観点別では、知識・技能の平均正答率は東京都より2.1ポイント低く、全国の平均正答率より2.3ポイント低かったです。思考・判断・表現の平均正答率は東京都の平均正答率より0.7ポイント低く、全国の平均正答率より0.8ポイント高かったです。

【意識調査より】

Q：国語の勉強は好きですか

	本校	東京都	全国
そう思う	34.2%	25.7%	24.2%
やや思う	29.5%	37.8%	37.7%
あまり思わない	23.5%	25.1%	26.5%
思わない	12.8%	11.2%	11.4%

Q：国語の授業の内容はよく分かりますか

	本校	東京都	全国
そう思う	31.5%	34.3%	31.9%
やや思う	48.3%	48.2%	49.3%
あまり思わない	18.1%	14.0%	15.1%
思わない	2.0%	3.3%	3.5%

意識調査からは、「勉強が好きですか」という質問に対しては、東京都と全国の割合と比べると、「そう思う」と答えた割合が約8ポイント～10ポイント高かったです。また、「授業の内容はよく分かりますか」という質問に対しては、ほぼ東京都と全国の割合と同じでした。

【結果を踏まえた改善策】

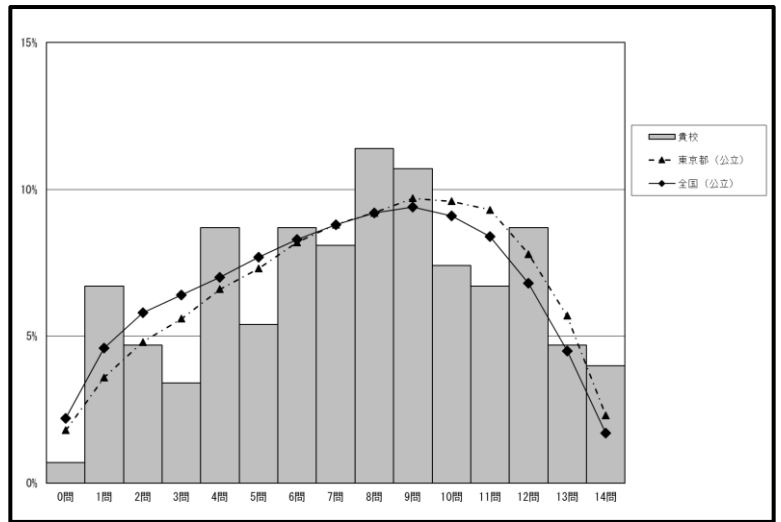
知識・技能については、各単元でワークシート等を用いて知識を活用する課題を取り入れ、定着とさらなる習得を図ります。思考・判断・表現については、討論や小論文などの論理的な思考を促す課題を設定し、論理的な文章を書いたり、推敲したりする課題を継続的に取扱い、資質・能力を高めていきます。

数学

【平均正答率と中央値】

	本校	東京都	全国
平均正答率	54%	54%	51.4%
中央値	8.0	8.0	7.0

本校の平均正答率は54%で、東京都の平均正答率と同じ、全国の平均正答率よりは2.6ポイント高かったです。正答数分布グラフから、正答数が12問、14問（満点）だった割合は東京都、全国と比べて上回っていたのですが、正答数が1問だった生徒の割合が東京都、全国と比較して高い値となっていました。



【観点別平均正答率】

	本校	東京都	全国
知識・技能	62.9%	62.4%	59.9%
思考・判断・表現	37.6%	39.7%	36.2%

観点別では、知識・技能の平均正答率は東京都の平均正答率より0.5ポイント高く、全国の平均正答率より3.0ポイント高かったです。思考・判断・表現の平均正答率は東京都の平均正答率より2.1ポイント低く、全国の平均正答率より1.4ポイント高かったです。

【意識調査より】

Q: 数学の勉強は好きですか

	本校	東京都	全国
そう思う	26.2%	31.5%	29.9%
やや思う	20.8%	29.0%	28.2%
あまり思わない	30.2%	23.1%	24.3%
思わない	22.8%	16.2%	17.5%

Q: 数学の授業の内容はよく分かりますか

	本校	東京都	全国
そう思う	32.9%	36.9%	36.1%
やや思う	37.6%	41.5%	40.1%
あまり思わない	23.5%	15.9%	17.4%
思わない	6.0%	5.4%	6.3%

意識調査からは、「勉強が好きですか」という質問に対しては、東京都と全国の割合と比べると、肯定的な回答が低く、否定的な回答が高かったです。また、「授業の内容はよく分かりますか」という質問に対しては、東京都と全国の割合と比べてやや否定的な回答が多くありました。

【結果を踏まえた改善策】

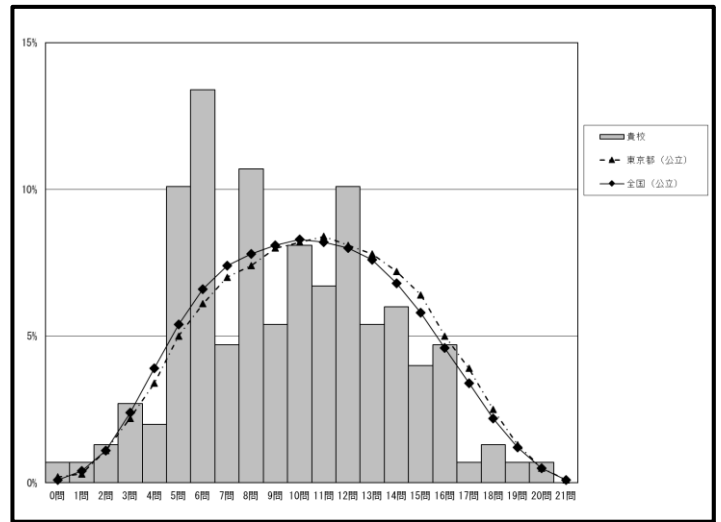
今年度は習熟度別少人数授業で学習を進めています。同じような実力の集団で教え合い学習やグループワークを取り入れ、苦手感を解消し、知識・技能の定着を図ります。また、思考・判断・表現については、問題を解く時間を豊富に取り入れ、多種多様な問題を級友と協力して解き合うようにして力を伸ばしていきます。発表形式の授業も適時実施し、より多くの級友に考えを伝えることも行い、活動の充実を図っていきます。

理科

【平均正答率と中央値】

	本校	東京都	全国
平均正答率	45%	51%	49.3%
中央値	9.0	11.0	10.0

本校の平均正答率は45%で、東京都の平均正答率より6ポイント低く、全国より4.3ポイント低かったです。正答数分布グラフから、正答数が17問から19問、21問(満点)だった割合は東京都、全国と比べて下回っていて、5問、6問だった割合は東京都、全国と比較して2倍ほど高い値となっていました。



【観点別平均正答率】

	本校	東京都	全国
知識・技能	40.2%	46.9%	46.1%
思考・判断・表現	47.4%	52.3%	51.0%

観点別では、知識・技能の平均正答率は東京都の平均正答率より6.7ポイント低く、全国の平均正答率より5.9ポイント低かったです。思考・判断・表現の平均正答率は東京都の平均正答率より4.9ポイント低く、全国の平均正答率より3.6ポイント低かったです。

【意識調査より】

Q: 理科の勉強は好きですか

	本校	東京都	全国
そう思う	20.1%	30.7%	32.2%
やや思う	34.2%	33.1%	34.2%
あまり思わない	25.5%	23.4%	22.4%
思わない	20.1%	12.6%	11.1%

Q: 理科の授業の内容はよく分かりますか

	本校	東京都	全国
そう思う	15.4%	29.1%	30.9%
やや思う	51.7%	43.7%	44.3%
あまり思わない	24.8%	20.7%	19.3%
思わない	7.4%	6.2%	5.4%

意識調査からは、「勉強が好きですか」という質問に対しては、東京都と全国の割合と比べると、肯定的な回答が低く、否定的な回答が高かったです。また、「授業の内容はよく分かりますか」という質問に対しては、東京都と全国の割合と比べて肯定的な回答よりも否定的な回答が多くありました。

【結果を踏まえた改善策】

全体的に東京都や全国の平均より低い結果でした。そのため、家庭学習を含めた学習時間の確保を行うことが重要であると考えます。そして学習内容の確実な定着を図り、知識・技能の力を身に付けさせます。次に、理学的な思考・判断・表現を深めるため、自分の考えをまとめる時間を授業中に確保します。個人思考を充実させ、その後他者との意見交換で自分の考えのよいところ、改善するところを判断し、自分の考えを練り上げていけるよう、指導していきます。